



吉崎別院便り

# バラバラでいっしょ！

になれるところ

## 蓮 如 上 人 御 忌 法 要 勤 修

御影道中・御忌法要に向け4月21日輪番、随任教導、供奉人が御影をお預かりする為に上山しました。まず門首室にて、当門首、前門首、新門様がお揃いの中「御影お改めの儀」に立ち合い、その後大寝殿にて行われた「御下向式」に参列し、式では輪番に御影が収められた唐櫃の鍵が、随任教導には道中日誌が手渡され、式終了後内局の皆様を初め宗務役員らに見送られ、本山を後にしました。

その後、御影は福井別院本堂に宿泊され、23日照厳寺様より吉崎別院まで約8kmを、供奉人に背負われて無事別院に到着されました。吉崎町入口では地元の方々にお出迎えいただき、いつもは静かな町内に「蓮如上人様おつきき」の音が響き渡り、御影を背負った今年度供奉人の荒井健治さん（福井市在住）は「多くの制約が有る中で、お供出来る事の幸せをかみしめながら歩きました」と語られました。

### 御影お改めの儀



### お華東奉納

尾張はじまり講（代表 西恩寺住職 藤原猶真さん）の皆様から、8種類の大きさのお餅を組み合わせた、色鮮やかな手作りのお華東が、御忌のおかざりとして、納められ本堂に荘厳されました。